

NEWS RELEASE

2020年11月26日

各 位

大同生命保険株式会社代表取締役社長 工藤 稔

「UCDAアワード2020」において 『アナザーボイス賞』『情報のわかりやすさ賞』など3つの賞を受賞

T&D保険グループの大同生命保険株式会社(社長:工藤 稔)は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会(以下、UCDA)が優れたコミュニケーションデザインを表彰する「UCDAアワード2020」において、次の3つの賞を同時受賞しました。

賞	説明	評価対象物	
アナザーボイス賞	生活者から高評価を得たものに	保険金・給付金の請求書	
	贈られる賞		
情報のわかりやすさ賞	デザイン、情報などの専門家から	医療保険のパンフレット	
	高評価を得たものに贈られる賞	(法人用)	
特別賞	独自の視点など特徴的な工夫に	医療保険のパンフレット	
	対して贈られる賞	(個人用)	

当社は、2017年6月に策定した「お客さま本位の業務運営方針」にもとづき、お客さまの立場に立った業務運営の実践に全社をあげて取り組んでいます。

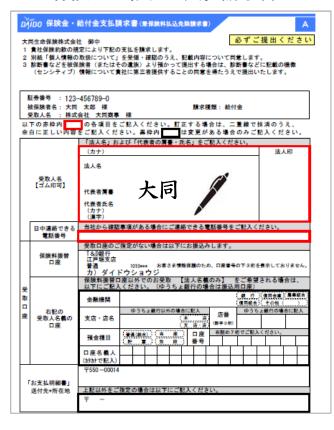
この取り組みの一環として、お客さまにとってわかりやすいパンフレット・手続書類のご提供を目指し、お客さまの声や外部機関の第三者の意見を踏まえ、改善に努めてまいりました。

このたび、UCDAアワードの客観的評価により、同時に3つの賞を受賞できましたことは大変名誉なことであり、このたびの受賞を励みに全社一丸となって一層精進し、より一層わかりやすい情報提供、お客さま本位の業務運営に努めてまいります。



保険金 · 給付金請求書

<保険金·給付金支払請求書>



<手続き書類のご案内>

ご用意いただく書類のご案内 ○ご請求に必要な書類は以下のとおりです。 ○「書類の不足」「記入もれ」がないかをご確認いただき、以下の書類を返信用封筒でご返送ください。			
- 単類名	注意事項	チェック	
A 保險金・給付金支払請求審 (兼保險料払込免除請求審)	・同封の左記書類に必要事項をご記入ください。		
3 入院・手柄内容通知書	・診療明総書をお手元にご用意のうえ、同封の左記 書類に必要事項をご記入ください。		
診療明総書のコピー	本記書類をご準備ください。 他社の診断書コピーでもお手続きできます。その 場合、入院・手帆内容通知書の提出は不要です。 入院のみのご譲収の場合、入道院日の記載がある 級収書、返款の明確のいずれかのコピーでもお手 続きできます。		
○ご賃求の内容によっては上記の他に事類の提出をお願いすることがあります。 ○病院へ服会する等の理由で、事類を当社にご提出いただいてからお受取りまでに時間を 要する場合があります。 ・ 正注意			

○当社がお客さまの声などを踏まえて工夫したポイント

- ・お客さまのご負担を小さく、記入事項は「受取人名」と「電話番号」の 2 つだけに絞りこみ。
- 一度で漏れなくお手続きを完了いただけるよう、事前にご準備いただく書類を 簡潔にわかりやすく記載。

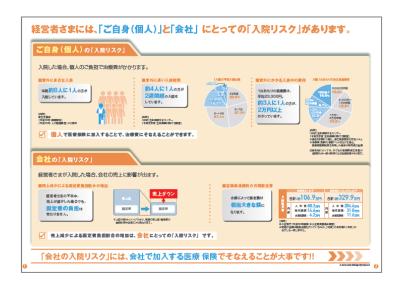
OUCDAアワードの評価(受賞理由)

- 契約者の記入欄は指示が明確に示されており、請求手続の手順を容易に 理解できる。
- ・同封書類の内容や、どの書類を提出すればよいか、一目でわかるように デザインされている。

医療保険パンフレット(法人用)

<大同生命の医療保険 Mタイプパンフレット(法人用)>





〇当社がお客さまの声などを踏まえて工夫したポイント

- ・経営者の入院は、「個人」の医療費のほか、「会社」の売上減少にも備える必要があることを、イラスト・グラフで視覚的に説明。
- 受取った給付金を事業資金として活用できることを、実際の加入例や活用例を交えて具体的に説明。

OUCDAアワードの評価(受賞理由)

- 保険のメリット、必要性を喚起する図やグラフを効果的に用い、文章量を削減している。
- ・メッセージ、本文、注釈、図解の役割が明確で、整理されている。

医療保険のパンフレット(個人用)

<大同生命の医療保険 Mタイプパンフレット(個人用)>





○当社がお客さまの声などを踏まえて工夫したポイント

保険でどの程度備える必要があるかイメージしづらいとの声を踏まえ、 入院・手術に関するデータと商品の保障内容を、左右の見開きページに 大きく配置。

OUCDAアワードの評価(受賞理由)

- ・重要な数字や言葉は文字のジャンプ率(見出しと本文の文字サイズの比率)が高く、非常に見つけやすい。
- ・色彩は、全体のベースとなる青と白抜き文字のコントラストが見やすく なるよう設計されている。

■UCDAアワード

企業・団体が生活者に提供する様々な情報媒体を、産業・学術・ 生活者の「集合知」により開発した基準を使用して「第三者」が 客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するも のです。



■一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 2007 年任意団体として設立 (2009 年 11 月に一般社団法人化)。視覚情報伝達の領域に、 人間中心設計の考え方を導入。生活者の生命・財産に関わる金融コミュニケーションの 分野を中心に、第三者機関として「わかりやすさ」の認証制度を行っています。産業・ 学術・生活者の第三者による研究および評価・改善活動で情報の伝達効率を向上させ、 発信者である企業・団体と、受信者である生活者、双方の利益に資することを目指して います。